

新春交流パーティー2020

令和2年2月2日2時、開催！

年明け恒例の新春交流パーティーが、2月2日(日)、三島商工会議所TMOホールにて開催され、18カ国130人を超える参加者が、多国籍料理やビール・ワイン・ソフトドリンクなどを楽しみながら、親睦を深めました。

会場は、「ミルカミルカ」の軽快なラテンのリズムに乗って、イス取りゲームやダンスで大いに盛り上がり、メインイベントのベストドレッサーコンテストでは、民族衣装をまとった参加者が華やかな衣装を披露して、文字通り国際色豊かなひと時を過ごしました。最後には皆で輪になって踊り、あっという間の2時間でしたが、会場は笑顔満載で、素晴らしい交流の場となりました。



今年のベストドレッサー賞！



第2回 友好都市 中国語スピーチコンテスト



左より、平出会長、審査員の王春華先生、張万英先生、李璧如先生



受賞者の皆さん



左より、亀田さん、西村さん、佐藤さん



令和元年12月8日(日)三島市民生涯学習センターにて第2回友好都市親善中国語スピーチコンテストが行われました。今回は暗誦部門13名、スピーチ部門13名と、前回は上回る多くの方々が日頃の成果を競い合いました。暗誦部門は西村晴香さん(長陵高校)、スピーチ部門では亀田耕一さん、麗水市長賞は佐藤あすかが獲得しました。

今回は特別ゲストの「裾野日中合唱団」の合唱、「弘厚秀京」の素晴らしい二胡演奏も披露されました。このコンテストは日本と中国の相互理解と友好交流を深め、中国語勉強の成果を発表する機会を提供する事を目的に昨年より開催されました。



裾野日中合唱団の皆さん



二胡演奏の「弘厚秀京」の皆さん



司会者の渡邊さん(左)、望月さん

中国語スピーチコンテスト結果

麗水市長賞

佐藤 あすか

暗誦部門

1位 西村 晴香
2位 比良 湧樹
3位 野口 奈々葉

審査員特別賞 手代木 美佳

審査員奨励賞 山中 依里奈

スピーチ部門

1位 亀田 耕一
2位 高倉 芽衣
3位 法福 昭彦

審査員特別賞 楠本 愛

審査員奨励賞 佐々木 優

受賞された皆様 おめでとうございます。

曹冲称象(暗誦部門タイトル)

東漢末年(紀元225年)三国時代の一の英雄である曹操は呉の国の孫権から一頭の象を献上された。曹操はこの象の重さはどの位あるのだろうか?と疑問に思った。そこで百官に「この象の重さを計りたい。誰か測る方法を知らないか?」と問いかけた。百官達は「こんな大きな物を計るはかりなんてあるものか!」と言い合い、曹操ともあろう者が何をほざけた事を言うかと陰口をたたいた。すると後の方から一人の子供が「ぼく、計る方法を知ってるよ!」と言った。見ると曹操の子供の曹冲でまだ5歳だった。曹操は「馬鹿を言うな!」と叱りつけたが曹冲はひるまず言う通りにさせてもらった。まず、象を川辺に引いて来て大きな船に乗せた。船は大きく揺らぎ噴水線ぎりぎりまで沈んだ。曹冲はその噴水の位置を船頭に刻ませ象を岸に上げた。今度は石ころを袋に詰め、少しずつ船に積み込み先程刻んだ線の位置まで船が沈むまで積み込んだ。今度はその石の袋を岸に戻し、袋の重さを計って積算し、象の重さを計った。一部始終を見ていた百官達は驚き、神童だ!神童だ!と大いに褒め称えた。

三島市と友好都市麗水市が観光提携

三島市はこのたび、友好都市提携を結んでいる中国浙江省麗水市と相互の観光交流拡大のために“観光交流提携に関する覚書”を締結しました。



三島市は、1997年に麗水市が初めて友好都市提携を結んだ都市で、以来中学生や教師の派遣を通して23年の長きに渡り友好を深めてきました。また、昨年7月には県立三島南高と麗水学院附属高級中学が“友好交流に関する覚書”に調印し、ますます交流を強めています。

そんな中、昨年11月に麗水市が主催する国際友好都市大会に豊岡武士市長が招かれ、呉曉東市長と覚書に調印しました。これにより、今後の観光客の往来増進のため、観光関係団体、観光産業の交流を加速させ、情報の相互発信や広報活動の推進を誓いました。豊岡市長は「麗水市は、2年後には空港が完成予定で三島市とのアクセスは格段の向上が見込まれる。互いに発展できる関係を今後も築いていきたい」と話しました。



国際友好都市大会にて
麗水市と三島市の
交流の様子を紹介

中国浙江省麗水市の概要

浙江省の西南部に位置し、上海から高速鉄道で約2時間半。麗水という名にふさわしい山紫水明の景色が広がる人口270万人（2019年現在）の友好都市です。24の民族で構成されていて、スイカ、巨峰、茶、椎茸、ビワ、イチゴなど農産物の他、羽毛製品、万年筆、木製の工芸品など軽工業が盛んです。また、シェ族自治県もあり、新しいものと昔ながらのものが共存している都市でもあります。

教育にも力を入れていて、1999年に開校した「花園中学」は、三島市との友好都市提携を記念して、中日友好学校と位置づけられています。2015年には

新幹線が開通。2017年に三島市との間の友好都市提携20周年を迎え、2019年11月には、観光交流提携に関する覚書を交わしました。2年後に空港が完成すれば、さらにアクセスが良くなって、教育、文化・芸術、産業や観光などあらゆる分野での相互交流が益々盛んになっていくことが期待されます。

なお本年は、新型コロナウイルスによる肺炎の拡大を受け、三島市からの支援として感染予防用防護服100着が送付され、3月に予定していた中学生派遣研修生事業は残念ながら中止となりました。



勉強だけ
じゃない

日本の学校生活を体験したよ!!



12月6日～7日、ニュージーランドの姉妹都市ニュープリマスからワイタラ高校の学生16人と先生・保護者等11人が三島市を訪れました。初日は北中学校で授業を見学した後、給食・清掃・部活動に参加して日本人生徒と交流。引率のスキッパー先生は剣道の指導者でもあり、「配膳、片付け、清掃などを通じて、日本の心を感じてほしい」と語りました。ホストファミリーとの夕食会ではマオリの歌や踊りを披露し、ホンギ（マオリのあいさつ）で心を通わせました。翌日はホストファミリープログラムや市内散策の後、夕刻には出発。短期間でしたが、思い出深い時間を過ごしました。



姉妹都市

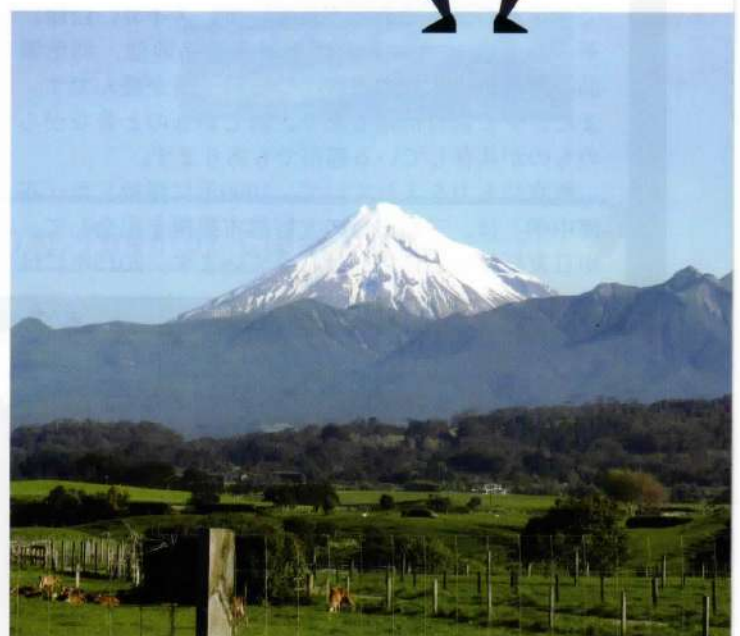
ニュープリマス市
 (ニュージーランド、タラナキ州)


昭和58（1983）年9月、市内に住む4人の主婦が中学校の教科書に記載された富士山そっくりの山（タラナキ山）をみつねふもとの町であるニュープリマス市長に手紙を送ったことがきっかけで交流がはじまり、平成3（1991）年に姉妹都市提携。中高生の派遣・受け入れ、教師の相互派遣など公式な事業と同時に、民間レベルでの相互訪問などの交流が行われています。

ニュープリマス市は、タラナキ州の州都であり、面積は2,324キロ平方メートル（三島市の約37倍）、人口は約82,000人です。市の南西部には、富士山に似た標高2,518メートルのタラナキ山がそびえています。年間を通じて温暖で、年平均降雨量は1,648ミリです。

産業は、酪農、畜産、花、観葉植物の栽培と、皮なめしや肥料生産を基盤としています。また、石油と天然ガスの油田、ガス工場があり、この国全体にエネルギーを供給しています。

映画「ラスト・サムライ」のロケ地としても有名です。





姉妹都市

パサディナ市
(アメリカ、カリフォルニア州)



パサディナ市
公式 HP (英語)

人口：約141,510人（パサディナ市HPより）

地理：ロサンゼルス市の北東16kmにサン・ガブリエル山の麓に位置し、自然豊か。面積は61.5km²ほど。

気候：温暖で年間を通じて温暖で年平均気温20℃。

観光：ロサンゼルス市に近く、毎年正月に行われるローズボール（アメリカンフットボールの大学選手権大会）や、毎年1月1日に開催される100万人以上が訪れるローズパレードの地として世界的に有名。



ローズパレード



1957年、東京にあった「世界友の会」から姉妹都市縁組の提案を受け、当時、富士山に見える都市と交流したいと希望していたパサディナ市との間で、日本で4番目となる姉妹都市縁組宣言式が行われました。以降、親善訪問団の相互派遣、中高生の相互派遣（フレンドシップ・プログラム）、夏期研修生（大学生）の相互派遣等、活発な人的交流や文化交流が行われています。2002年には、フレンドシップ・プログラムとしてパサディナ市へ中高生を派遣し、以来、隔年で中高大学生を相互派遣しています。近年は、日本開催時には友好都市の麗水市（中国）の中高生も参加し、日米中の交流が行われています。毎年開催される姉妹都市親善英語スピーチコンテストではパサディナ市からの協賛をいただいています。

2017年には、姉妹都市提携から60年の節目を迎えました。今後も両市の交流がますます盛んになっていくでしょう。



MIRA通信111号
英語スピーチコンテスト

予告 三島・パサディナ交流展2020

10月1日(木)～14日(水)

本企画は、主に市民間での親睦や教育的な領域を中心に行われてきた三島市と米国パサディナ市の60年以上継続している姉妹都市交流を、そこで培った関係性を文化芸術という視点で見直し、子供から高齢者まで、それぞれの世代にふさわしい文化交流の場を創出して、国際交流の次なる展開を目指そうというものです。内容は三島市とパサディナ市に関する作家作品の展示、およびそれに付随するワークショップの開催を計画しています。

■会場 三島市民文化会館内 新設ギャラリー（仮称）

■作家紹介（予定・敬称略） 岡部稔（写真）、川合朋郎（絵画）、渡辺有葵（絵画）、山本雄大（彫刻）、鈴木生（造形）、横井山泰（絵画）

Minoru Ohira（彫刻・版画）、Echiko Ohira（ミクストメディアペーパーワーク）、Meranie Ciccone（同）、Laura Parker（同）、Marilyn Cvitanic（同）、Susan Sironi（同）

James Molloy - MIRA Newsletter #23

JIMのみしまものがたり②③

看板建築

『人は、朝は全身で歩くが、夕方は足だけで歩く』

これは19世紀の哲学者であり、随筆家でもあるラルフ・ワルド・エマーソンの言葉です。

若かりし頃には理解することができませんでした。今となつてはまさにエマーソンの言う通りだと思います。

新しい小道を見つけたり小さな発見をしたりといった以外には特に目的もなく、ずっと散歩を楽しんでいます。長年にわたって散歩するうちに、周りが静かで、自分の心もすがすがしい朝早くに行動するのが一番だと確信しました。

どこからともなく漂ってくるおいしそうな炭焼きうなぎの香りに邪魔されたり、多忙なスケジュールに束縛されることなく、自由な気持ちで歩き回れる朝。

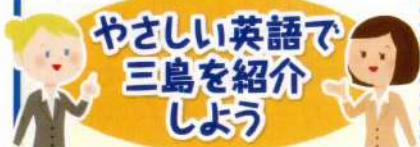


少し前、早朝の散歩中に、正面はモダンでおしゃれな、少し古めかしくて昔ながらの建造物の存在に気づきました。これまでこういった建物には目を留めていませんでしたが、一旦気づくともう少し上を向いて歩くようになります。

すると、三島のまちはまた違った様相を帯びてくるのです。

この建物様式は看板建築、英語では“Billboard Architecture”として知られています。時を遡ること1930年代初め。1930年に発生した北伊豆地震の後、街に建てられたものです。

オフィスに座って執筆していると、窓のすぐ向こう、自分の肩越しにお気に入りの看板建築が見えます。一瞬振り返って細部を見てみると、周りの建物よりひと際目立っていたらう時代にタイムトリップしてしまうかのようです。そして、このまちにまだ見たことのない看板建築がどれくらいあるのか、さらに昭和初期にはどれほど並んでいたのか、想像を巡らせるのです。



やさしい英語で
三島を紹介
しよう

NO.
4

湧水の町 Town of Clear Water

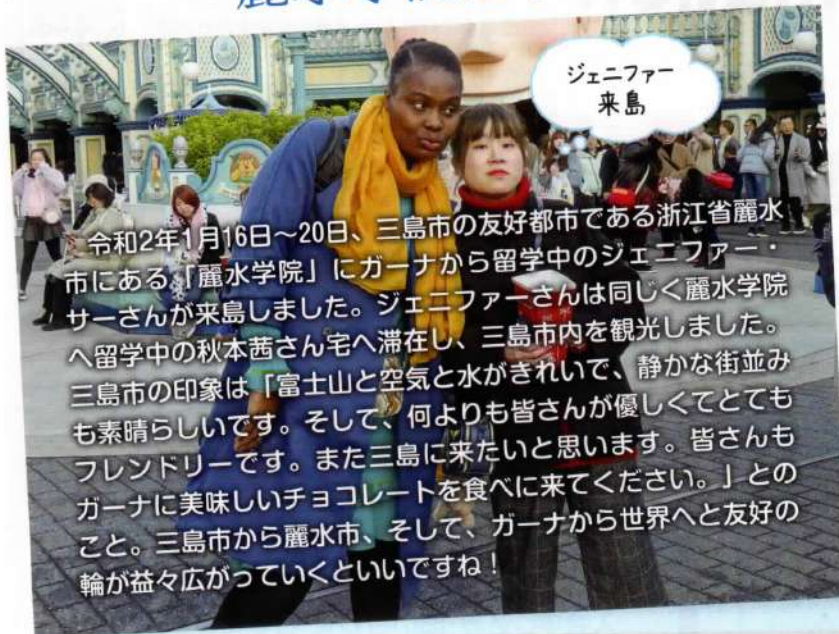
1万年前に富士山の噴火で流れ出た溶岩は、三島をはじめ、伊豆半島北部地域の大地を作り出しました。三島市は富士山から約40キロ離れています。富士山に降った雨や雪解け水は地下に染み込み、溶岩流の隙間を10数年かけて流れ、この地に湧き出しています。あちこちから湧き出る水は濾過されて清らかで、三島にはきれいな水の川が多いことが特徴となっています。

10,000 years ago, an eruption on Mt. Fuji created lava flow which formed the land of the northern part of Izu Peninsula, including Mishima. Rain and melted snow flow underground and over a period of 10 years or more, travel slowly through the lava 40 km to Mishima. Purified by a filtering process through the rocks, it gushes out here and there around Mishima and produces the many clear rivers the city is famous for.

近い将来、世界各地から、たくさん
の外国人が三島へ観光に訪れる
ことが予想されています。あなた
も「やさしい英語」で、外国人
に三島を紹介してみませんか。

出典：平成29年度 三島市英語ボランティア
ガイド育成研修
外国人に三島市を紹介するスクリプト集

麗水学院留学生ジェニファーさん来島



令和2年1月16日～20日、三島市の友好都市である浙江省麗水市にある「麗水学院」にガーナから留学中のジェニファー・サーさんが来島しました。ジェニファーさんは同じく麗水学院へ留学中の秋本茜さん宅へ滞在し、三島市内を観光しました。三島市の印象は「富士山と空気と水がきれいで、静かな街並みも素晴らしいです。そして、何よりも皆さんが優しくとてもフレンドリーです。また三島にきたいと思います。皆さんもガーナに美味しいチョコレートを食べに来てください。」とのこと。三島市から麗水市、そして、ガーナから世界へと友好の輪が益々広がっていくといいですね！



✿ フラワーアレンジメント ✿



令和2年2月16日(日)14:30～16:30、生涯学習センター美術室にて開催された講座に外国人8人を含む合計15名が参加しました。お花を通じて国際交流を深める催しとして、まず来日半年になるアメリカ人のギル夫妻に今まで訪れた日本各地のお話を伺いました。三島も大好きですが、京都の竹林が特に素晴らしかったとのことでした。今回のお花は、雪柳、菜の花、スイートピー、カーネーション等々のかわいい春の花を自由にガラスの花瓶に活けるものです。明るい色合いの花々に皆楽しそうに取り組んで、スイートピーの甘い香りあふれる会場は一気に春になりました。

麗水市新エネルギー視察団来島

浙江省麗水市人民政府弁公室副秘書長の周瑞琛さんを団長とする、新エネルギー視察団5名が、12月21日、三島に来訪しました。団員は、麗水市、蓮都区、松陽県、縉雲県の発展・改革局の局長らで、将来のエネルギー問題、環境問題などに取り組んでおり、日本をはじめアジア・オセアニア諸国数ヶ国を歴訪、日本では、友好都市の三島市が水の都ということで立ち寄ったとのことでした。





国際交流フェアのお知らせ

第27回

今年も賑やかに、
楽しく開催します
どなたでも参加できます

入場無料

日時 5月17日(日) 11:00~14:30
場所 三島商工会議所TMOホール
内容 世界の踊り、世界の料理など

2020年度 総会開催のお知らせ

総会后、懇親会がありますので、そちらも
ぜひ、ご参加ください。

日時 5月7日(木) 18:30~
場所 みしまプラザホテル

一緒に国際交流の輪を広げませんか

MIRA会員 大募集

年会費 3,000円(個人) 1,500円(学生)
5,000円(家族) 5,000円(団体)

入会申し込み・問い合わせ・行事に参加したい・
ホストファミリーをやりたいなど、なんでも...

三島市国際交流協会へ 055-976-1020

中国語習得を
考えている皆様へ

三島市中国語研修生

三島市の友好都市の麗水市では、麗水学院（大学）に語学留学する際の学費と住居（寮）費の一部または全部が免除される制度があります。自然豊かですぐれた文化資源を有する麗水市で、語学留学してみませんか。

項 目	内 容
派遣期間	1年間（毎年2回、4月～、9月～）
派遣先	麗水学院（大学）（浙江省麗水市）
研修科目	中国語
派遣人員	若干名
募集期間	毎年2回 4月（9月派遣） 9月（4月派遣）
選考面接	毎年2回 5月末（9月派遣） 10月末（4月派遣）
応募資格	・派遣時、満18歳以上25歳未満の者で、三島市民または市民の子 ・最終学歴が高校卒業以上であること 等、詳細は問い合わせください
応募方法	申請書類等を三島市役所国際交流室まで提出
費 用	・研修期間中の学費、住居（寮）費は一部麗水市負担 ・現地までの交通費（航空運賃）、生活費等は自己負担

お問い合わせ先

三島市役所国際交流室
055-983-2645

本年9月入学分の麗水学院（大学）語学留学生については、新型コロナウイルスの終息の目途が立っていないため、募集を見送っております。募集時には、広報みしまに掲載予定ですので、そちらをご確認ください。

麦畑（編集後記）

- ★Can you feel it, that's spring in the air! (J) ★東京五輪迫り待たれるコロナウイルスの終息 (魚)
★友好交流はまず、お互いを知り理解することから (明) ★新型コロナウイルスの拡散は正に国際交流。東京五輪が心配です (蛭)
★温暖化対策急務、日々の生活でできることから始めよう (S) ★オリンピック直前のウイルス拡大、何を意味する？ (古)
★新型コロナウイルスの驚異。焦らず手洗い・換気・マスクを (山) ★民族衣装キラキラ。集い、食べ、喋り、笑う。大切な一時 (桜)